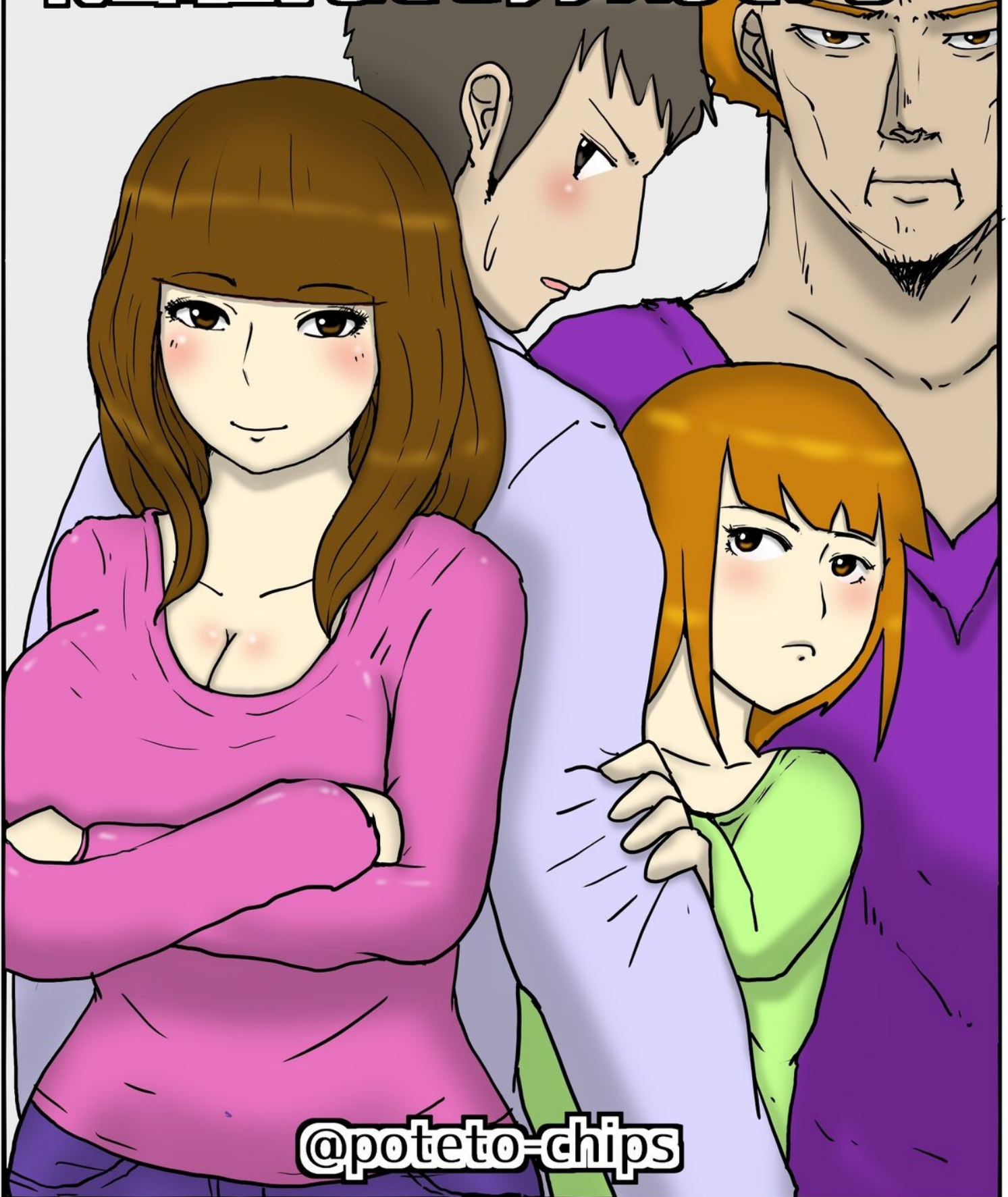


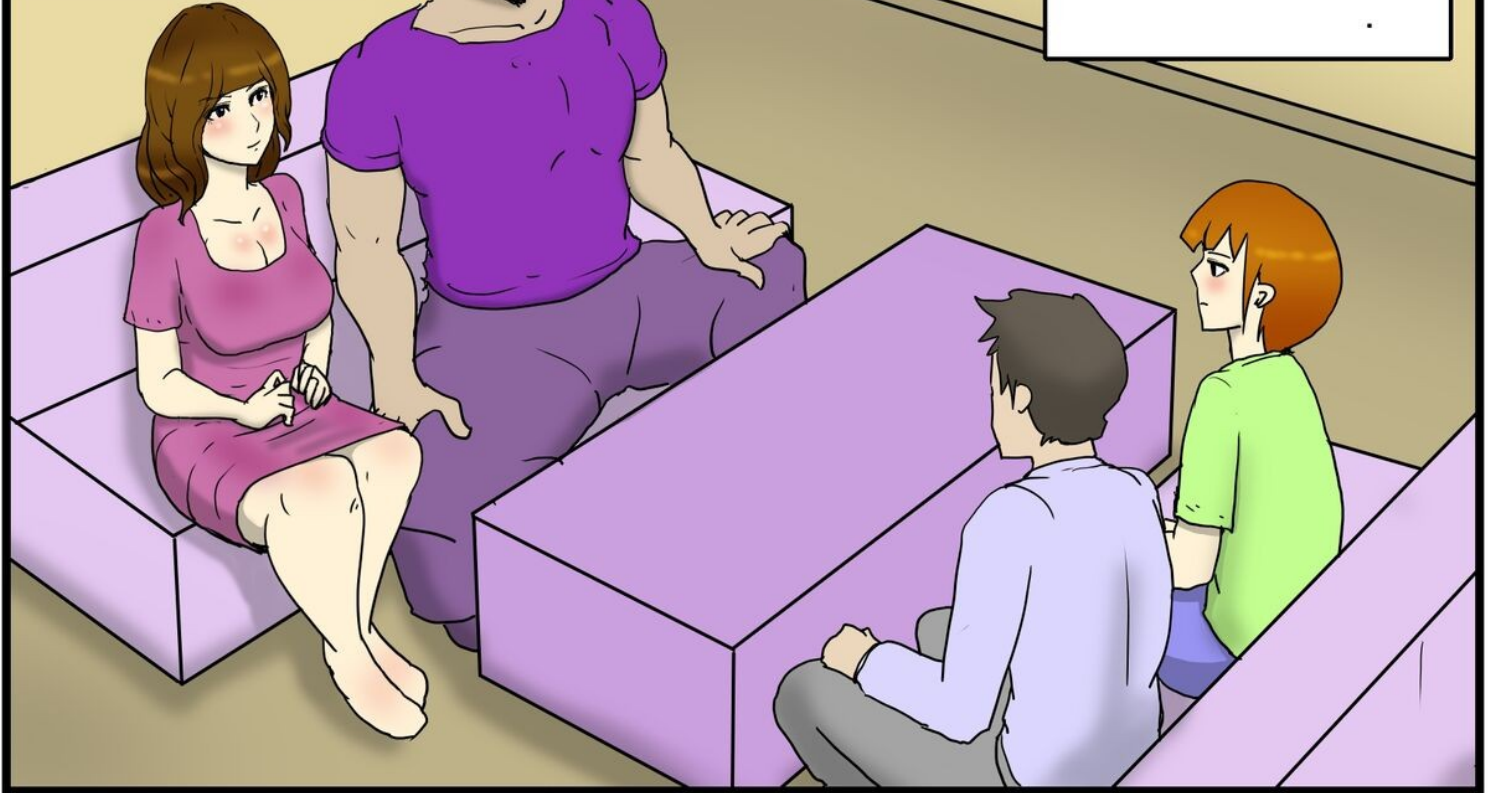
俺は嫁の母親と家族公認の  
代理出産孕ませセックスしている



@poteto-chips

嫁の実家に  
突然呼ばれた・  
家長である  
義理の父  
石野たみ平と  
向き合うこと  
5分・・・

横に並んで  
お義母さんの  
フミさんも  
座っている  
何かあったの  
だろう・・



どうやら  
嫁のサナエも  
事情はわかって  
いるようだ

うん  
一応ねー

なんか  
聞いている？

いやー  
マサオくん！  
今日はわざわざ  
すまんねっ

ズン

イエイエ  
それより  
何かありましたか？





うん、君の気持ちは  
良くわかってる  
ありがとう...

ただ、今回はそれはそれとして  
我が石野家の問題なんだが...



実は、  
君も承知のとおり  
娘は妊娠できない  
体なわけだが...

はい、  
それでも僕は  
娘さん、いや  
妻と一緒に  
やっていきたいと  
思っています。



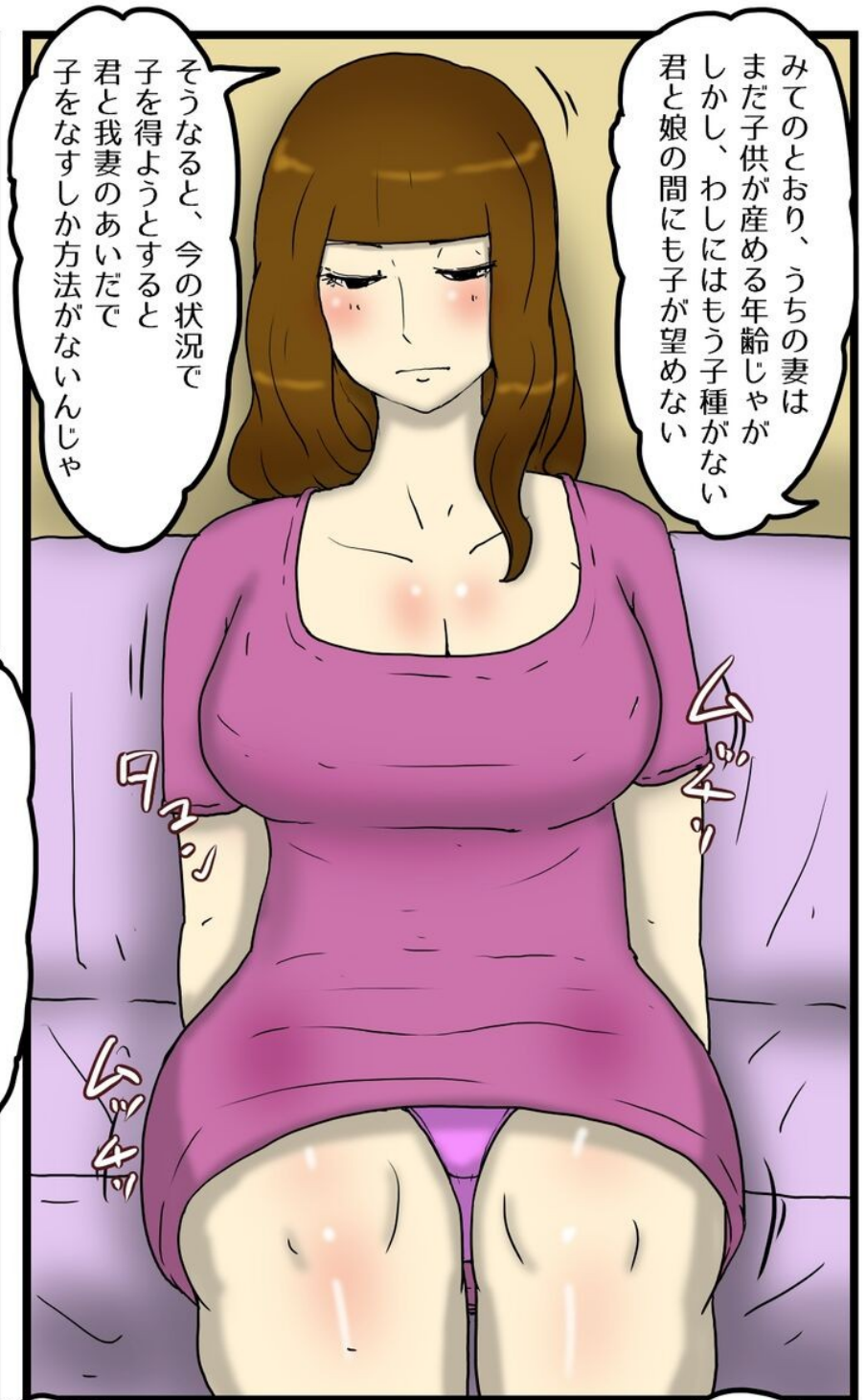
このまま後継者が  
できない場合、  
代々受け継いだ  
石野家の血筋が  
途絶えてしまう

それだけはなんとか  
回避したいんじゃ

いや、そういうことでは  
ないんだが...



石野家の？  
僕に養子に  
なれと？



君がよければ  
さっそく今日から  
子作りを始めてくれ  
ワシが言うのも  
なんじやが  
我妻はなかなか  
いい女だぞ

僕は・・・  
妻が、サナエが望むなら  
それで構いませんが・・・  
サナエ大丈夫なの？

大丈夫なわけないでしょ  
でも、正直子供はほしいの・・・  
マサオさんと、お母さんの間の  
子供なら、愛せると思う・・・

じゃ

ん？

アッ  
アッ  
アッ

だから、私も母さんも  
覚悟はできてる  
マサオさんさえ良かったら  
母さんとの間に  
子供を作ってほしい・・・

でも、あくまで代理出産の  
ためなんだから、絶対に  
本気にはならないでほしい

あと、母さん真面目な人だし  
キスとか愛撫とかもしないで  
なるべく早く終わらせてね

君がそこまで  
覚悟しているなら  
わかった・・・  
引き受けるよ・・・

おぬかい

キ  
ト  
キ

口ではそう言ったものの  
内心、興奮が収まらなかった  
実は前から義母のことは  
気になっており、何回か  
オカズにしたこともある・・・

シャワーを浴びた後  
奥の客用寢室に呼ばれた  
石野家は立派なお屋敷だ  
こんな部屋がいくつもある

部屋に入ると  
お義母さんが  
既にベットで  
仰向けになっていた

ガウンを着て  
フェイスシールドで  
顔を覆っている...

僕が近づくと  
無言でひざを起こした

さっさと入れて  
射精しろと  
いうことかな？

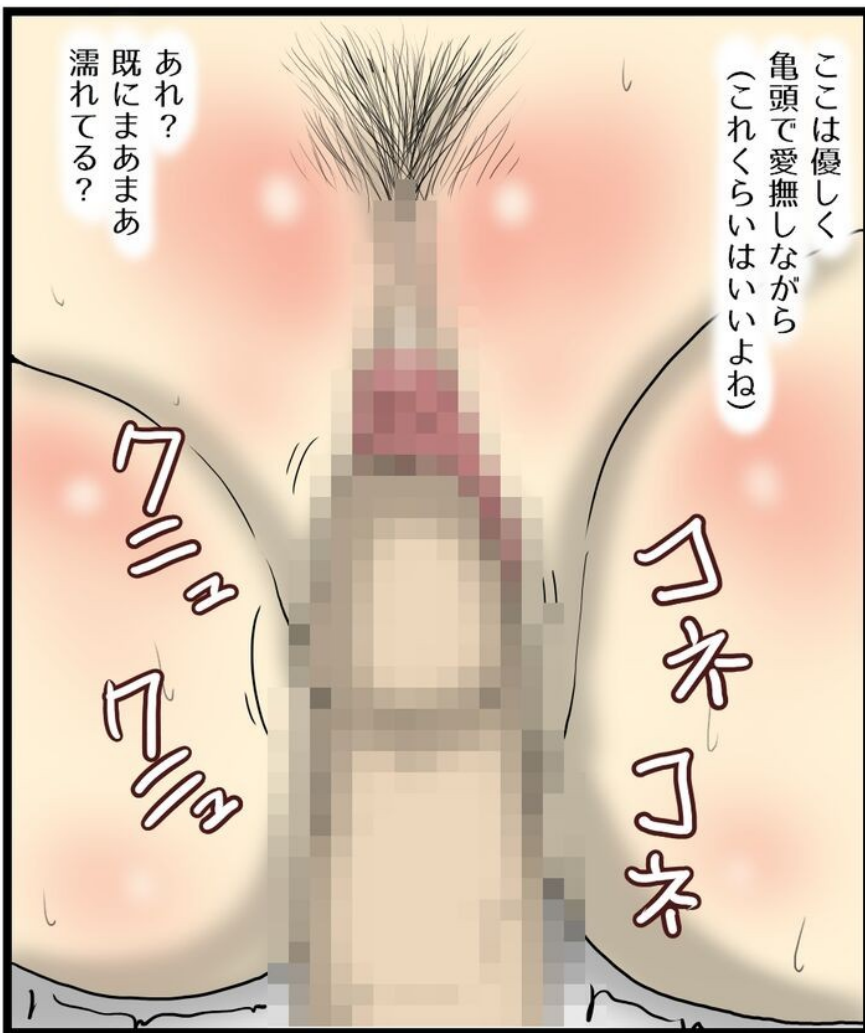
ガウンを開いてもらって  
もうちよっとアソコとか  
見たりしても良いですか？

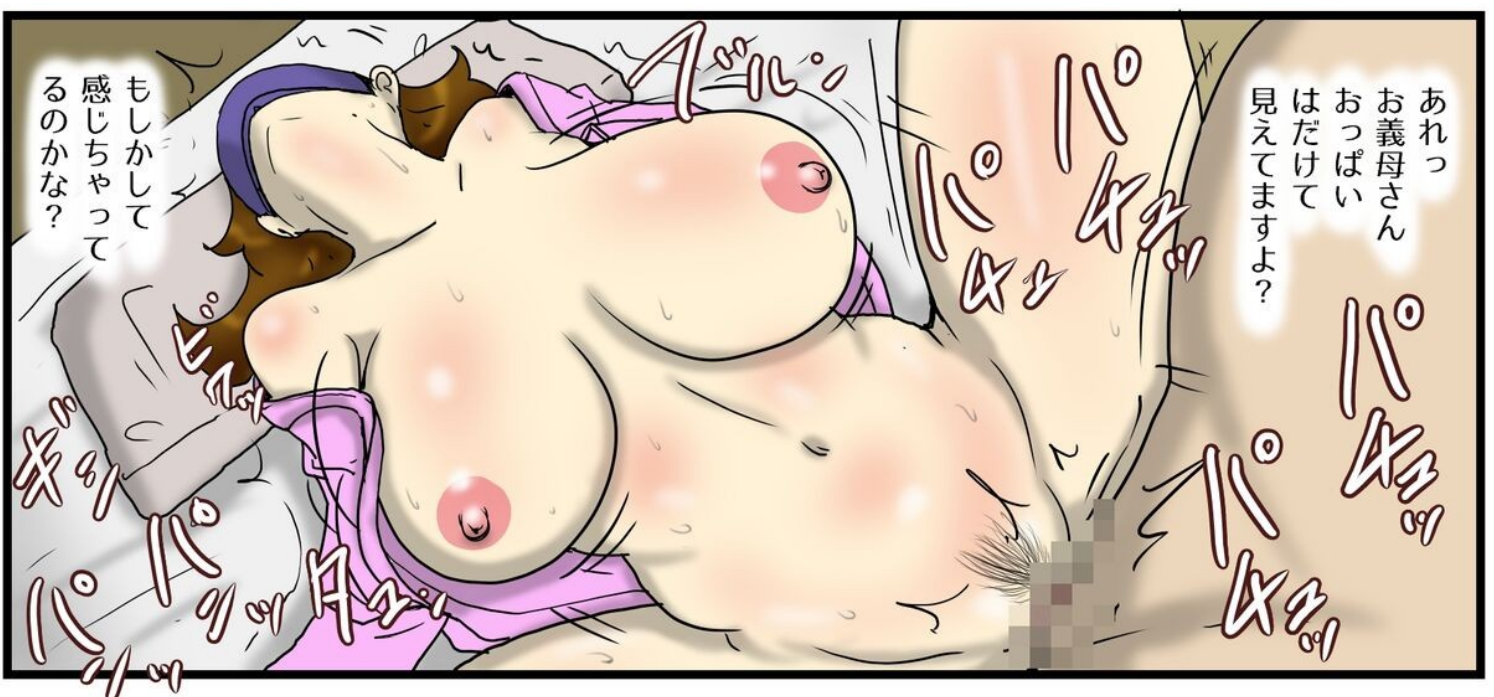
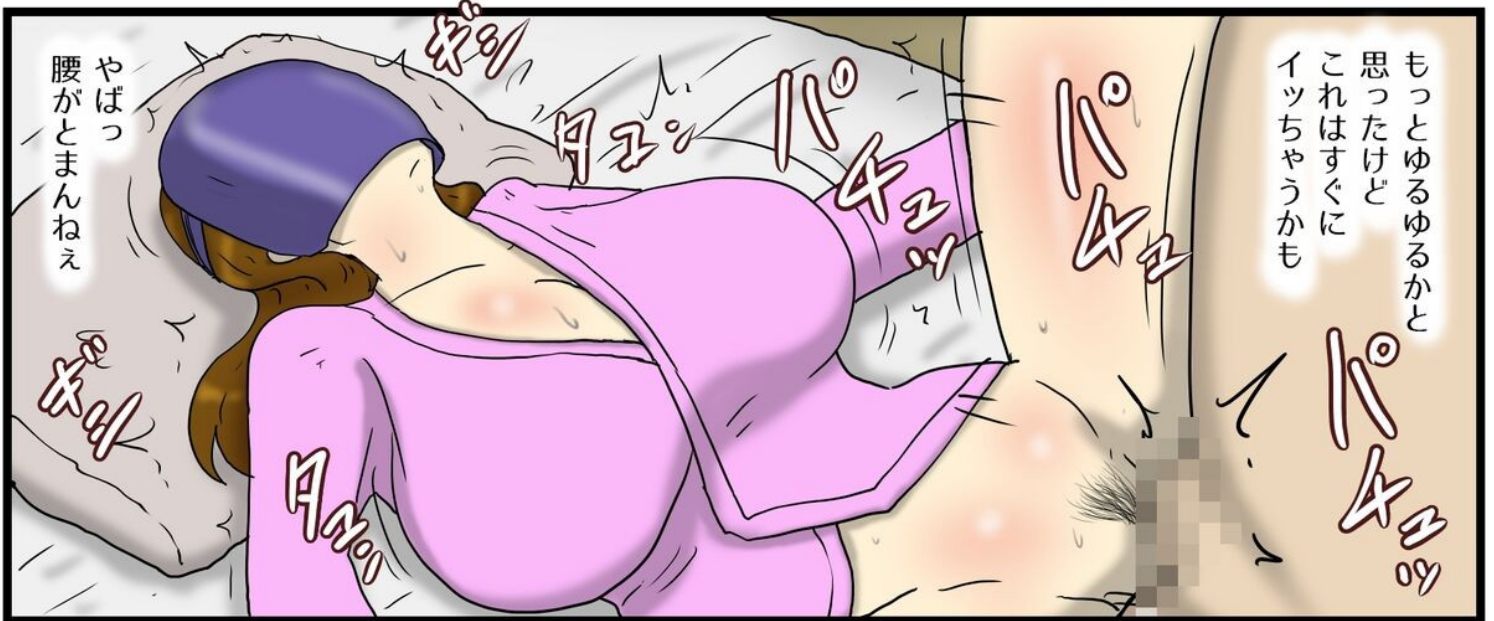
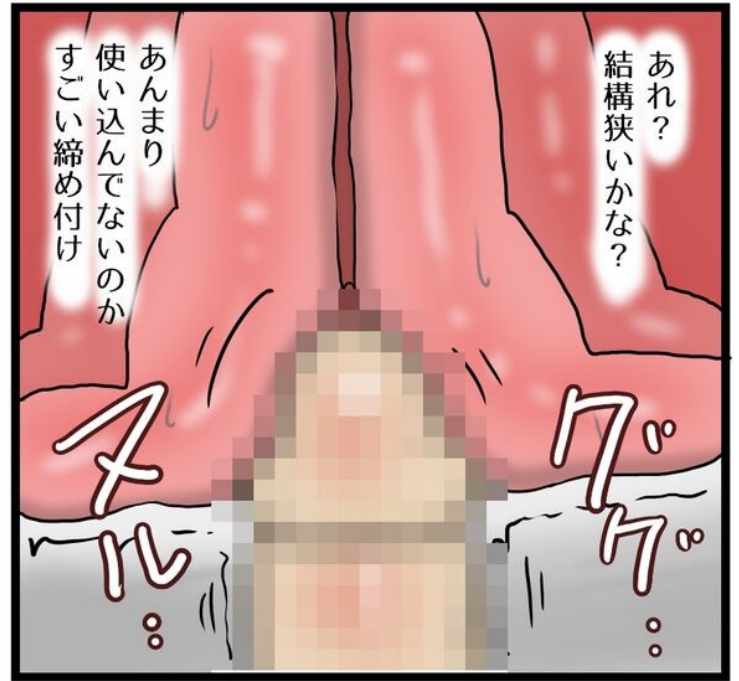
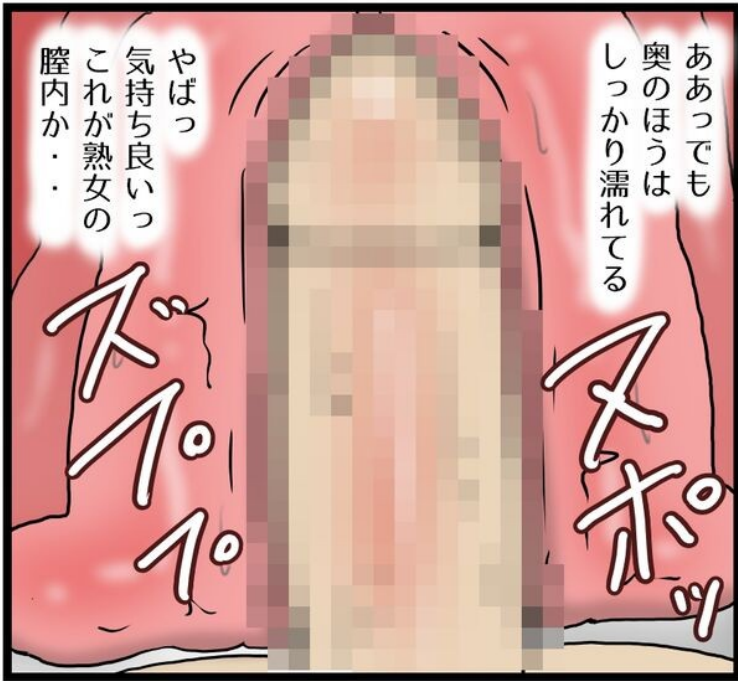
お義母さん、すいません...  
緊張でうまく勃起できなくて

まあ、既にギンギンに  
勃起しまくりなんだけど  
少しでも楽しみたいよねえ

無言のままだけど...  
お願いは聞いて  
くれるみたい...

わあキレイなアソコ...  
今日のために  
ムダ毛もちゃんと  
処理したのかな？







お義母さんの中が  
気持ち良過ぎて  
つつい夢中に  
なっちゃいました

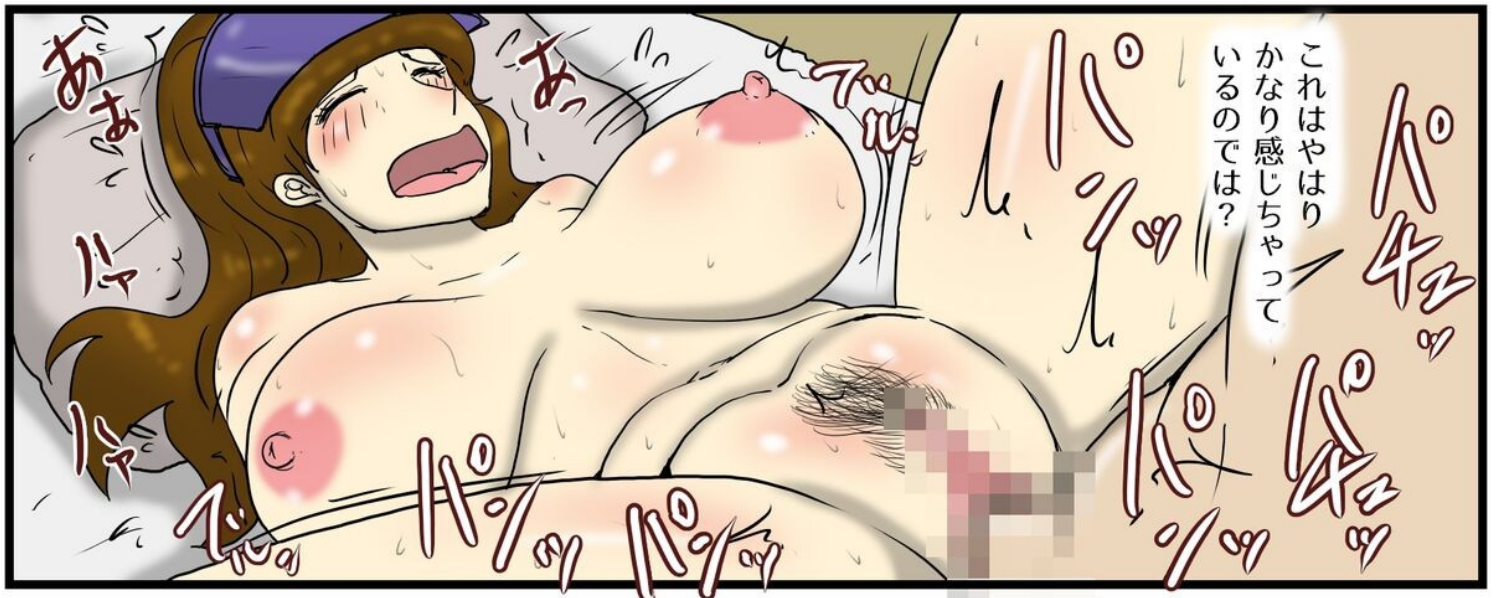
あつすいません  
僕・調子に  
のつてめっちゃ  
腰を振って  
しまった...



あれ？  
脚がピクついて  
腰もガクガク  
しちゃって



これ以上いじると  
怒っちゃいそうだから  
さくっと射精しちゃおうかな...



これはやはり  
かなり感じちゃって  
いるのでは？

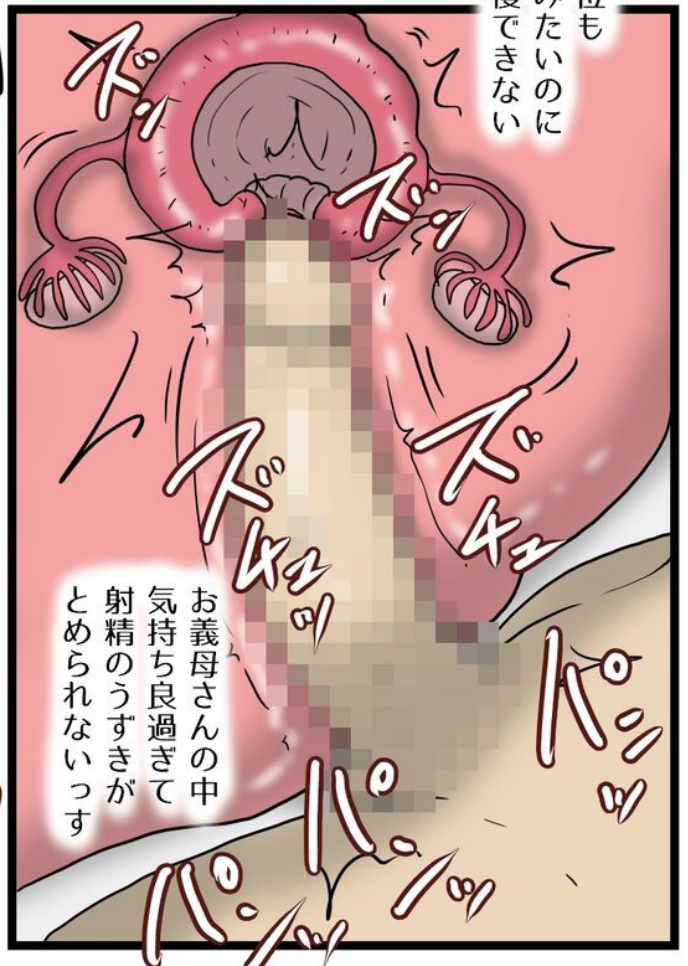


お義母さんっ  
そんな可愛い  
声でなかれたら  
めちやくちゃ  
興奮するじゃ  
ないですかっ

ああっ  
ロースも  
フェイスシールド  
も取れて  
感じてる顔が  
まる見えて  
すよっ

やべっ  
他の体位も  
やってみたいのに  
もう我慢できない

お義母さん  
イキますね  
一番奥に  
いっばい  
出しますから



お義母さんの中  
気持ち良過ぎて  
射精のうすぎが  
とめられないっす



うわっ  
膣のしまりが  
さらに良くなって  
お義母さんも  
一緒にイキそう  
なのかな？









うわー  
濃いのが  
出ちやっとなあ  
糸ひいてる...



お義母さん  
すごく感じて  
くれたみたいで  
なによりです。



あっ  
あんなっ  
んっ



ええあ  
だめや?

わわあ  
お義母さん  
オシッコが  
出ちやっつて  
ますよっ

それから毎週金曜の夜には、仕事帰りに嫁の実家に寄るようになり

いらっしやい  
シャワーあびる？

お義母さんと  
家族公認の  
子作りセックスを  
するようになった。

あ、はい...

ああっ  
お義母さんの  
抱きごっこ  
最高すぎます

いやあ  
そんなこと  
言わないでえ

2回、3回と  
体を重ね  
わかったのは  
二人の体の相性が  
すごく良いらしい  
ということだった

嫁と、嫁の父親の前では  
二人とも、あくまで義務的な  
態度をとっていたが

じゃあ  
サナエに  
よろしくね

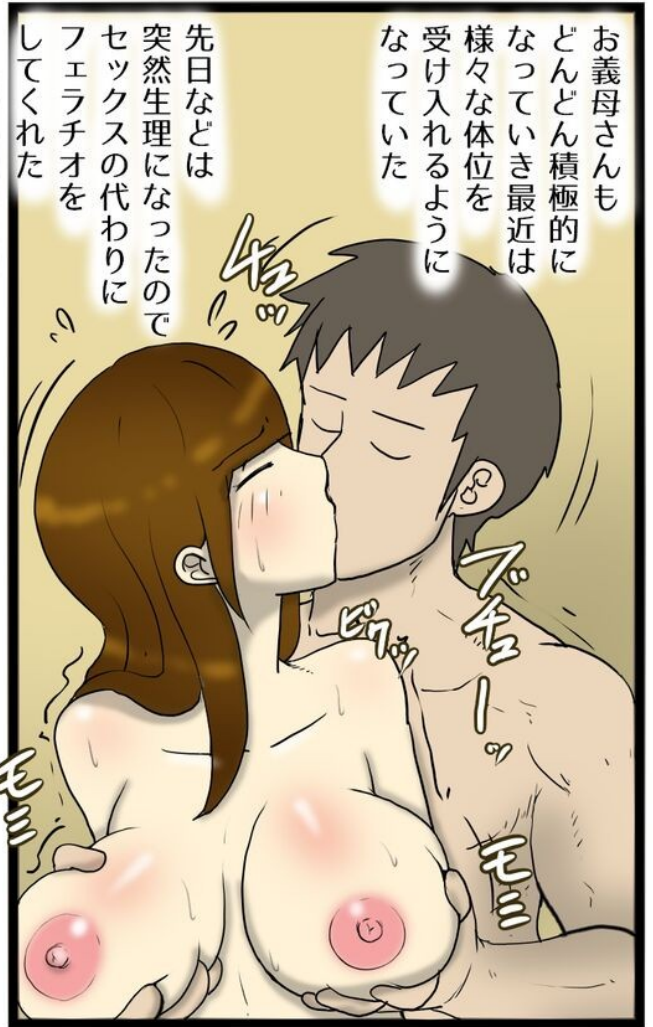
はい  
おやすみなさい

嫁との約束も  
性欲の前に  
いつのまにか  
忘れ去られ...

あつやばいっ  
これって  
キスしちやってない？

ただの  
男と女として  
体を求め合うように  
なるまでそれほど  
時間はかからなかった

ああっ  
どうしよう  
思わず  
キスしちやった





あ？  
もう出そうなの？

すみません  
口でもらうのなんて  
あんまりないんで・・・  
気持ち良過ぎて・・・



やばっ  
こんなの  
すぐいっちゃうよ

ドクドク  
アッアッ



うちはお父さんが  
これ好きだったから  
けっこうしてたのよ  
まあ、昔の話だけど  
ウフフ

へえ  
そうなんですわね・・・  
(なんかちよっと悔しい・・・  
なんだらうこの感情・・・)



そうですね  
あんまりしてくれ  
ないですね・・・

さなえは  
してくれないの？

ドクドク  
ドクドク



でも本当に  
フェエラがうまいなあ

それに  
普段とのギャップで  
めちやくちやエロい

カッ  
ドクドク  
カッ  
カッ







マサオさん、次までに  
サナエとのエッチも我慢して  
いっぱい精液溜めてきてね

うふふ  
でもそろそろ本当に  
赤ちゃんつくら  
なきゃだから

どうでうすかね・・・  
いつもより興奮して  
いっぱい出ちゃったかも・・・

え？はい・・・  
わかりました・・・



はあはあ  
なんとか  
全部飲めたあ

いつもこんなに  
私の中に  
出してるのねえ

ハァ  
ハァ  
ハァ

んあー

7000

7000



あっ  
あした早いから  
俺、もう寝るね・・・

ねえあなた・・・

ドキッ

それから2週間、  
俺は妻サナエとのセックスも  
オナニーも禁止して  
お義母さんとの  
種付けセックスに備えた

そのころ  
嫁の実家では  
こんなやりとりが...

うーん  
やはり  
だめじゃなあ

しょうがないわ  
気になさらないでね

マサオくんが  
来るのは  
明日だったか?

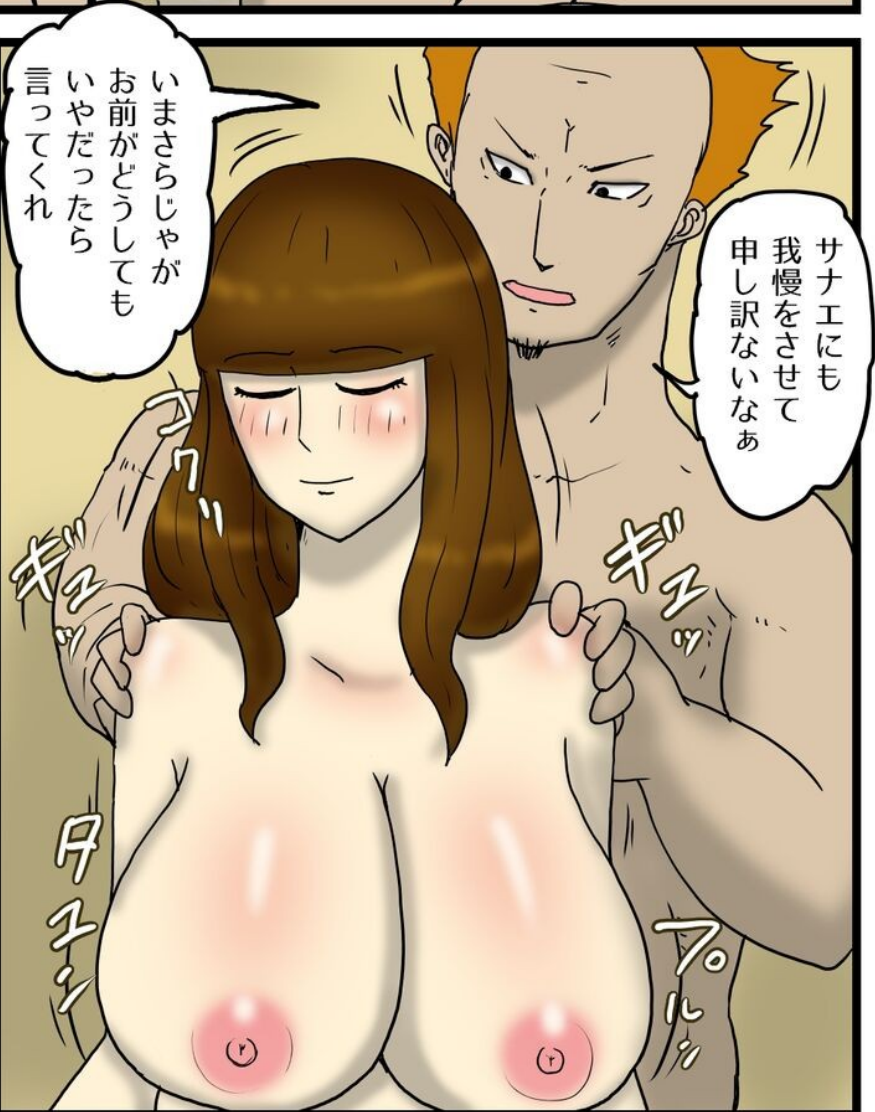
お前には  
無理をさせて  
すまん...

いいんですよ  
これも石野家の  
ためですから

サナエにも  
我慢をさせて  
申し訳ないなあ

いまさらじゃが  
お前がどうしても  
いやだったら  
言ってくれ

大丈夫ですよ  
石野家のため  
しっかりお役目を  
果たします。





2週間分の溜まった欲望を  
お義母さんの中に注ぎ込む  
そんなことを考えただけで  
めまいがしそうだった



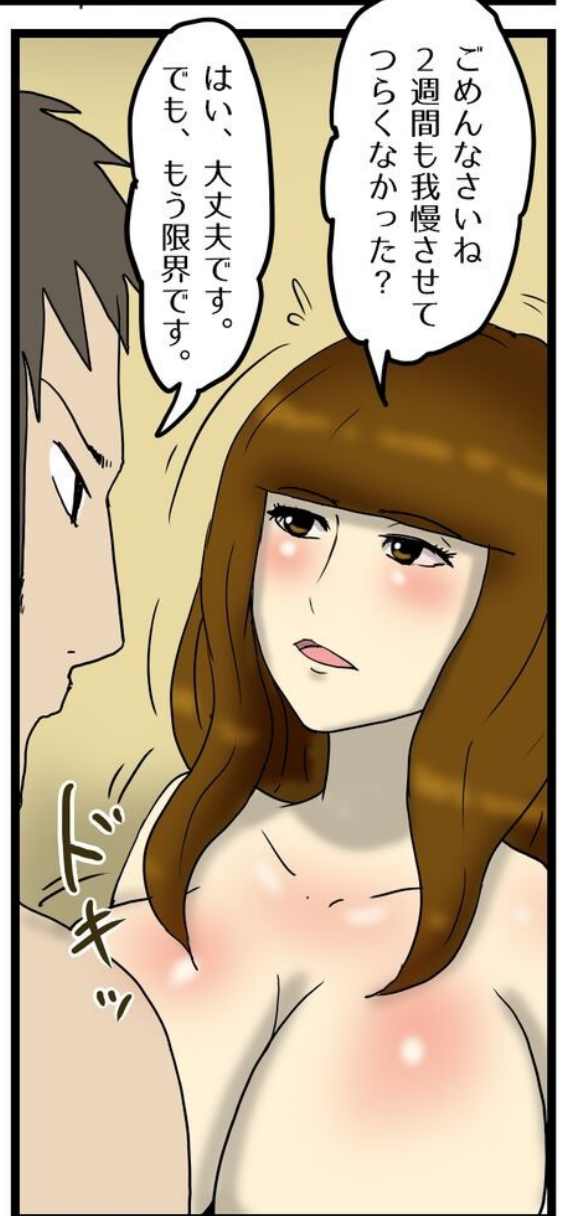
2週間  
計十四日もの間  
オナニーを含め  
射精を禁止された  
俺は既に限界を  
迎えていた

嫁の実家に  
入るまえから  
俺のペニスは  
痛いほどに  
勃起していた



実は、2週間も我慢して  
もらったのは、今日が排卵日  
つまり、危険日になるからなの

今日中に射精されたら  
たぶん確実に受精すると思う  
だから、あなたの気が済むまで  
いっぱいセックスして、  
私を妊娠させてください...



ごめんなさいね  
2週間も我慢させて  
つらくなかった？

はい、大丈夫です。  
でも、もう限界です。

そして俺たちは  
いつもの客用寝室で  
激しく、濃密に  
互いの体を求め合った

お義母さん  
キスしても  
いいですか？

そんなこと  
聞かないで  
今日はなんでも  
あなたの好きに  
していいわ



お義母さんの  
気持ちはどこにあるのか  
そのときはもう  
どうでもよくなっていた...

ただ、そこにいる女を  
自分の種で孕ませる  
そんな本能的欲望に  
突き動かされるように  
義母の体をむさぼっていた



お義母さん  
舐めますね...

あっ  
うん...

ああっ  
お義母さんの  
硬くなったクリトリス  
濡れたワレメ  
なんて美味なんだ

ちよっ  
マサオさん  
だめっ



そんなに  
激しくされたらあ  
すぐイッちゃうよお









私・  
本気でこのセックスに  
感じちやってるっ

こんなの戻れなく  
なっちゃやう・



こんなに感じちや  
ダメなのにい  
ただ石野家のため  
務めを果たす・  
それだけの  
はずなのにい

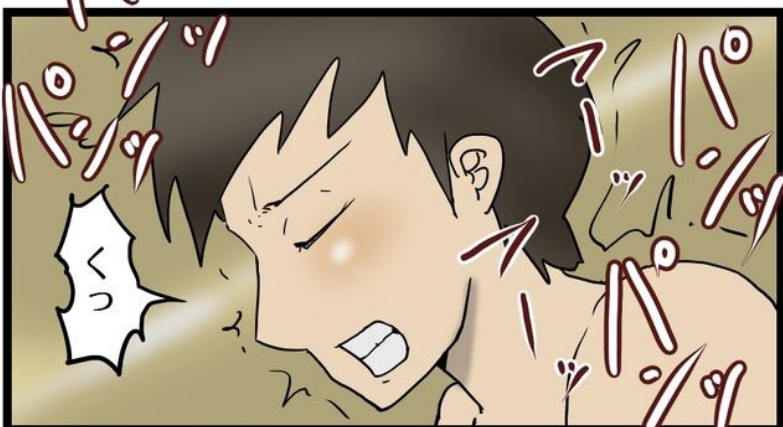


ああッ  
きてえ  
中にいっぱい  
出してえ



お義母さんの中に  
2週間溜めた分  
出しちやいますよっ

ああッ  
お義母さん  
僕イキますよ  
イッちやいますよっ







はあっ  
いグーッ

ああっ  
とまらない



ふうう  
めっちや  
でたあ

だめえ  
何も考えられ  
ないのお

あ

うわあ  
お義母さんの  
イキ顔が  
かわいすぎるう

ああ

ハア

ハア

ハア

ハア

ビーン

ビーン

アーン

アーン

アーン

アーン

トーン

アーン

ビーン

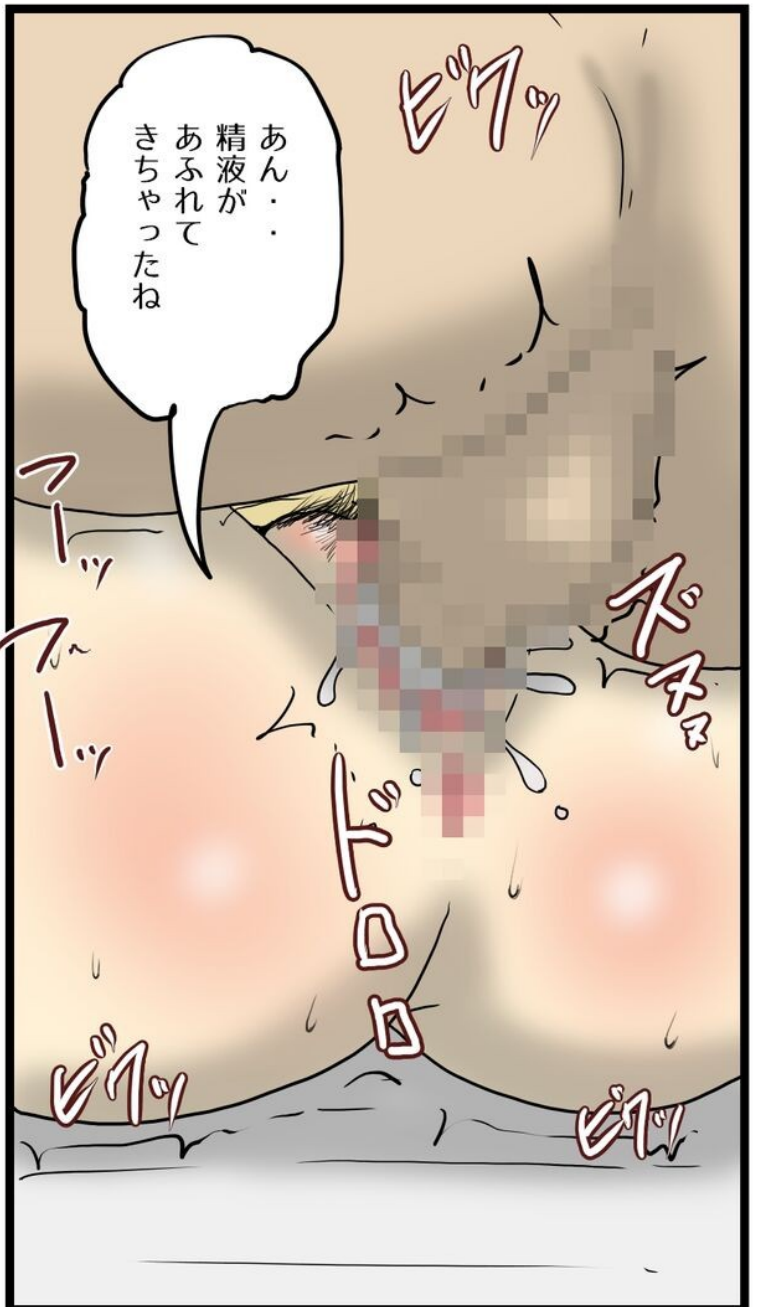
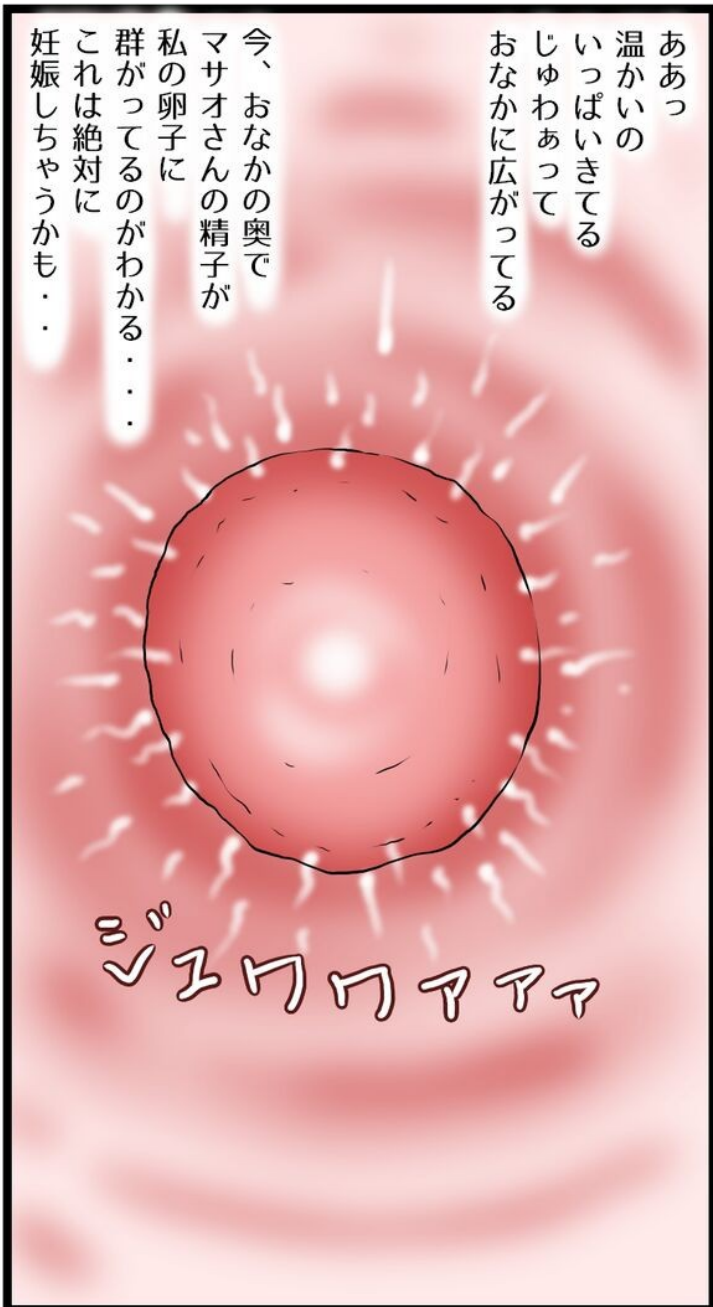
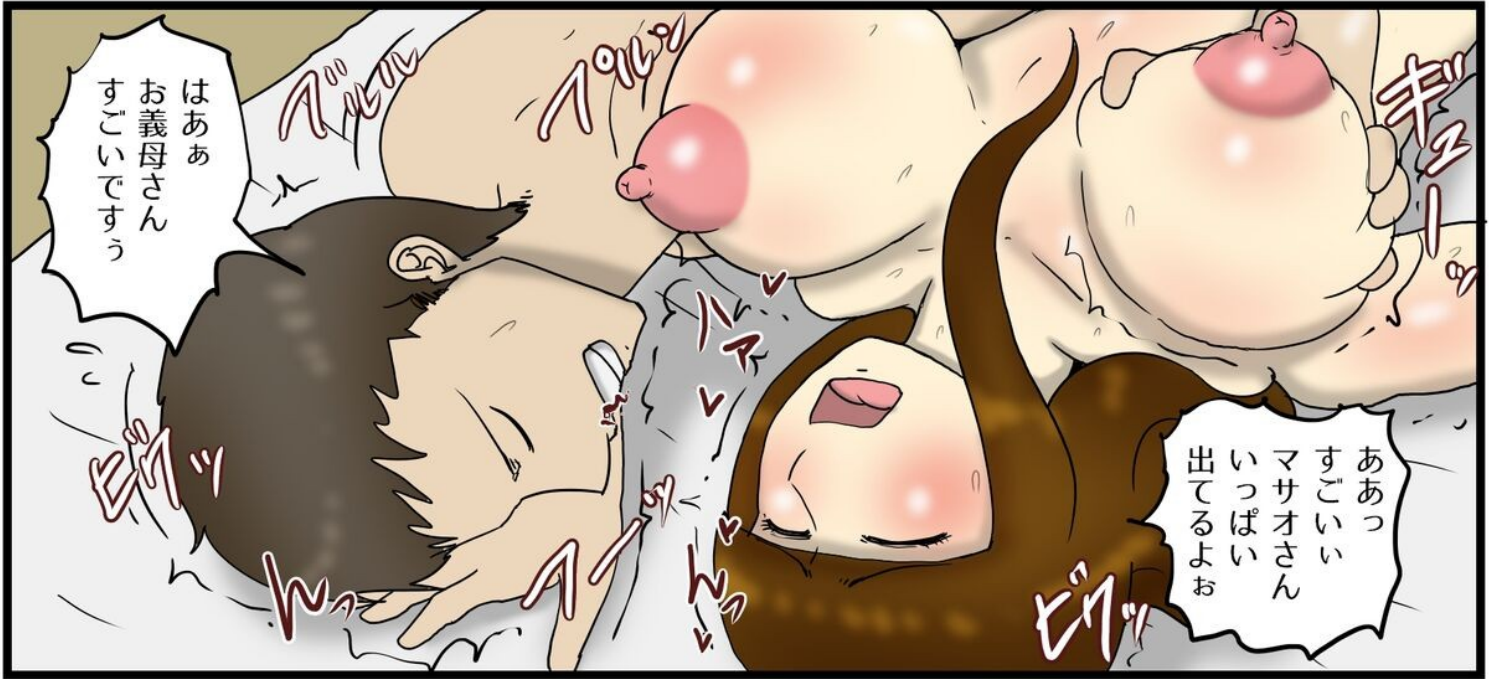
ビーン

アーン

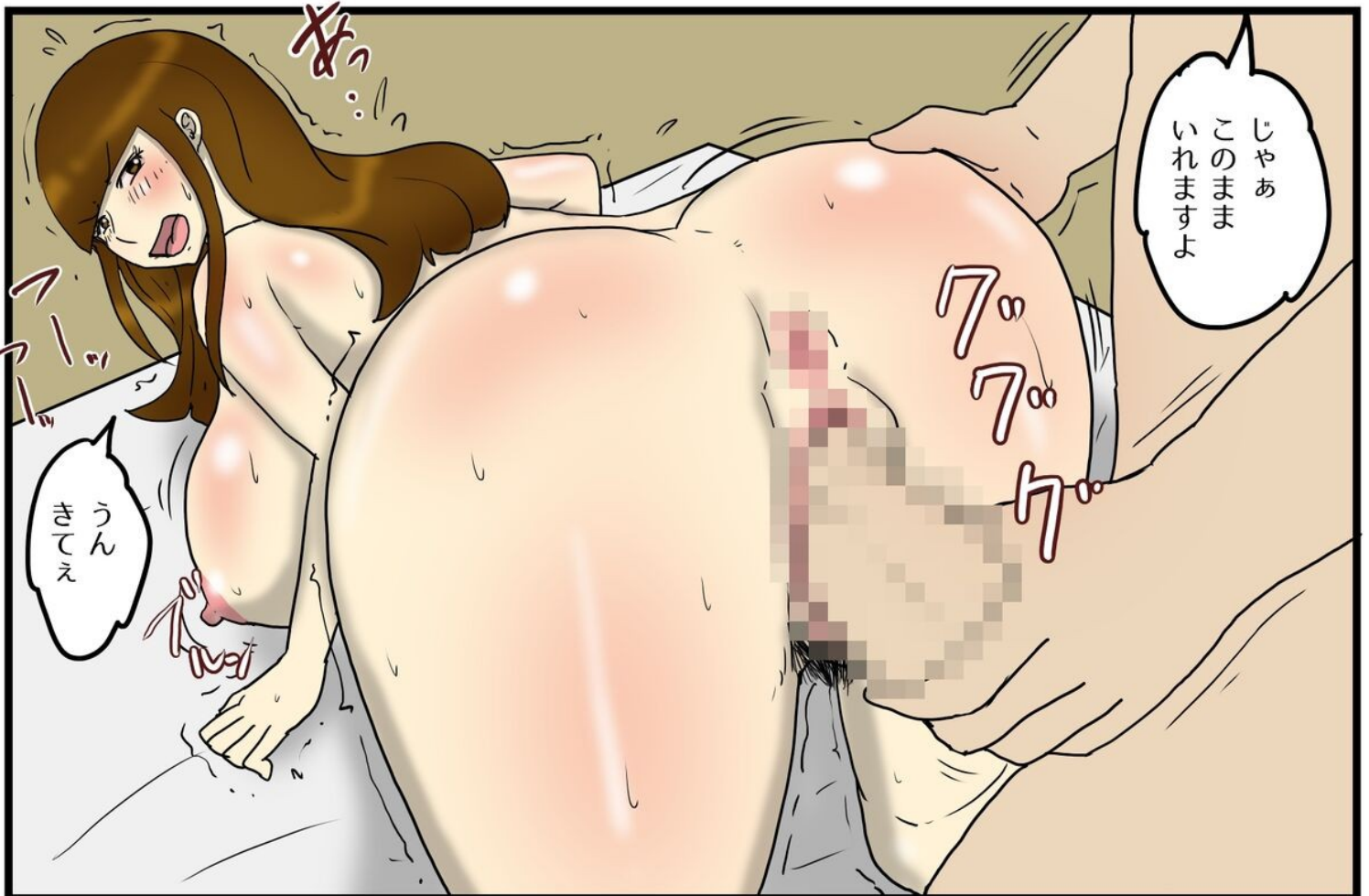
アーン

アーン

アーン







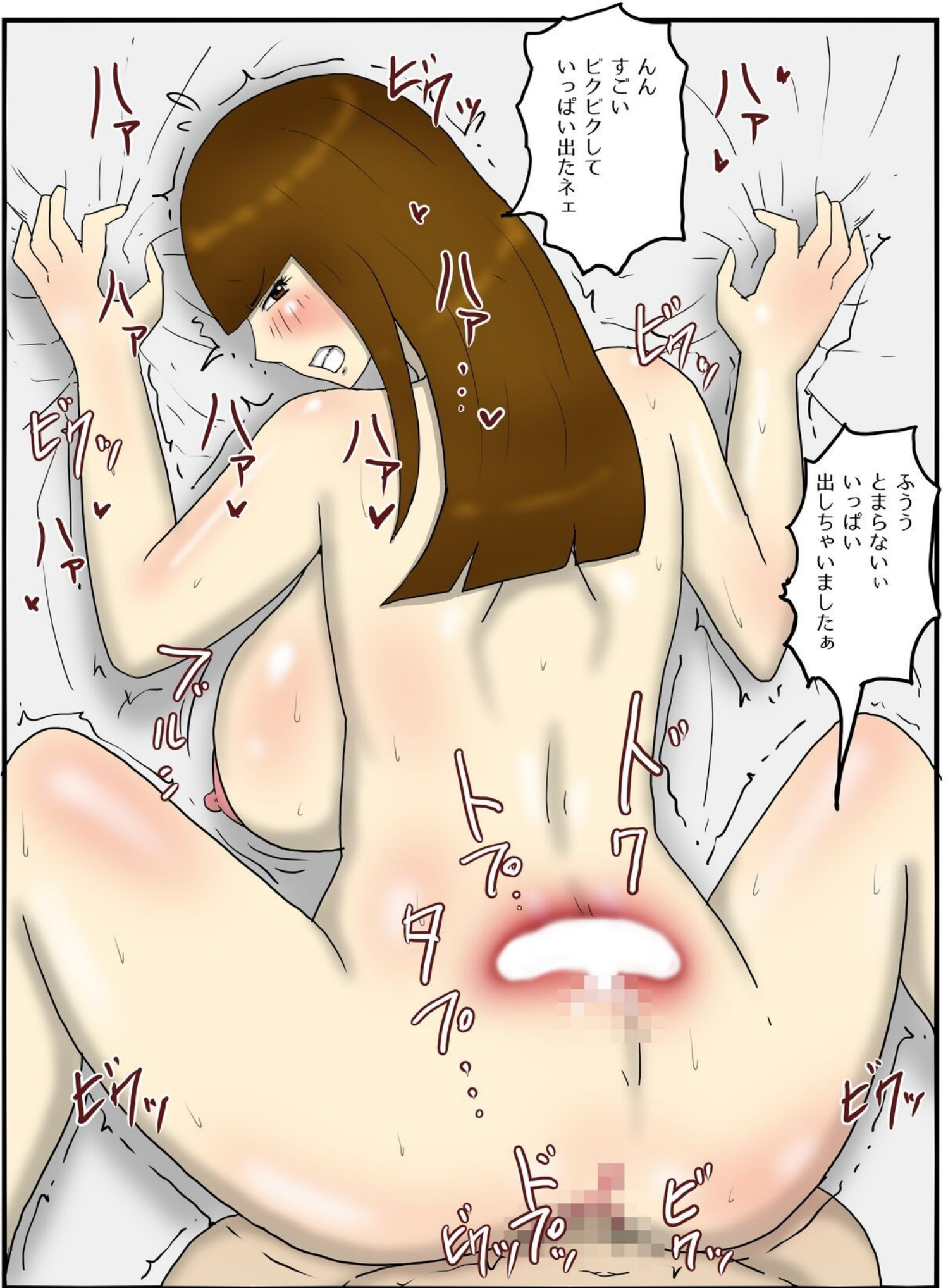












んん  
すごい  
ビクビクして  
いっぱい出たネエ

ふっふ  
とまらないい  
いっぱい  
出しちゃいましたあ

ハア

ビクッ

ハア

ハア

ハア

ビクッ

ビクッ

ハア

ハア

ハア

トッ

トッ

トッ

ビクッ

トッ

ビクッ

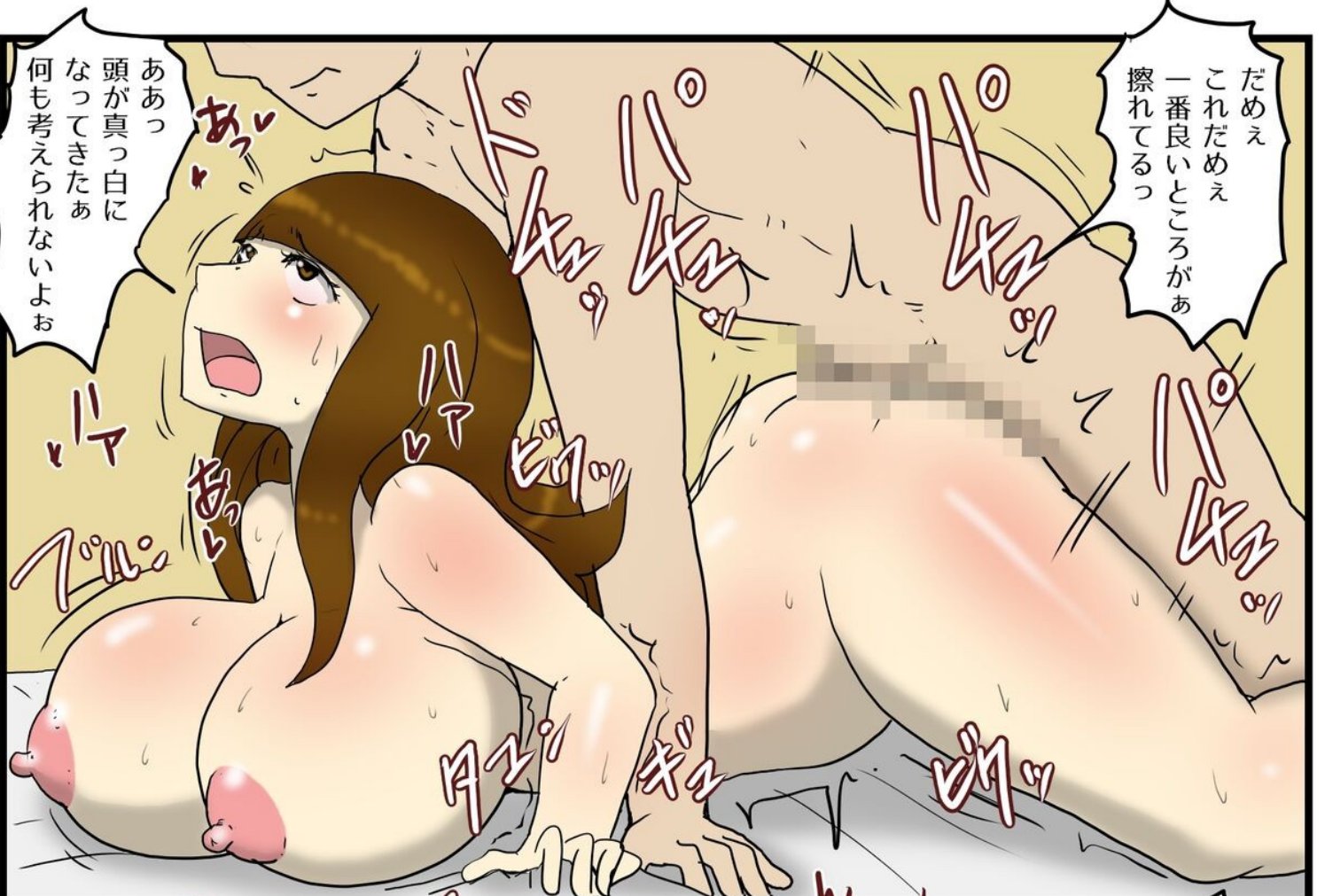
トッ

ビクッ



だめえ  
これだめえ  
一番良いところがあ  
擦れてるっ

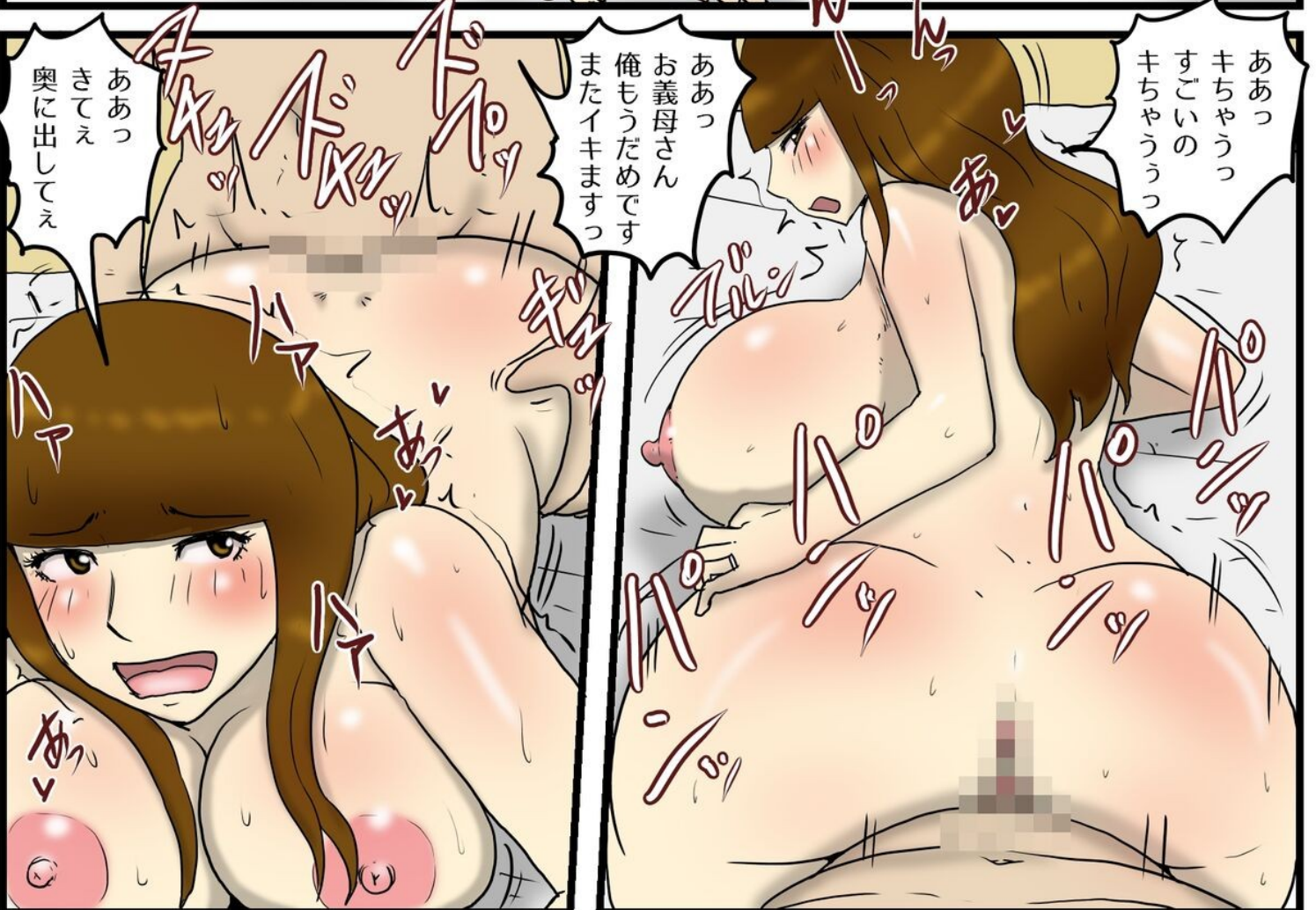
ああっ  
頭が真っ白に  
なってきたあ  
何も考えられないよお



ああっ  
キちゃうっ  
すごいの  
キちゃううっ

ああっ  
お義母さん  
俺もうだめです  
またイキますっ

ああっ  
きてえ  
奥に出してえ















ほどなくして  
お義母さんから  
妊娠の報告があった

これで  
俺とお義母さんとの  
週末の情事は  
終わりを迎えた...

かに見えた...

いやあ  
正夫くん  
ありがとう  
君のおかげで  
我が家も安泰だ  
君のご両親にも  
よろしく言って  
おいてくれ

とりあえず、  
出産までは  
わしらに任せてくれ  
無事に産まれたら  
君たち夫婦に  
預けたいと思うとる

そこで相談なんじゃが  
わしらと一緒に住まんか？  
子育てするなら  
広い家のほうが良いし  
世話をする人間も  
多いほうが何かと  
都合が良いじゃろう

確かにそのほうが  
子育てもしやすいし  
経済的にも  
余裕が生まれる  
俺は次男坊だし  
実家の事を気にする  
必要もない

さなえが良いなら  
僕は問題ありません。

それに、お義母さんと  
今まで以上に同じ空間にいられる  
それだけで俺にはうれしかった

その後すぐ俺たち夫婦は  
嫁の実家に引越した

そして、義母の態度は  
最後にセックスした夜を境に  
嫁の母親のものに戻っていた  
俺は割り切れない思いと  
嫁では満たされない  
性的欲求に悶々としていた

こっちよ

サナエは産まれてくる  
赤ん坊の準備に夢中で  
俺とお義母さんの  
微妙に気まずい感じには  
気づかないようだった

義父はもともと  
豪快な人なので、  
俺の密かな悩みなど  
知るはずもないだろう・

これねえ  
買った買った

いっねー

なにより俺を悩ませたのは  
義母の態度だった  
嫁の母親として振舞うなか  
日になんども目が合い  
そのたび、押し倒したい  
衝動に駆られてしまう。

どうしたの？

ムク

タコ

良妻賢母の見本のような  
美しき義母フミが見せた  
欲望のままに乱れる姿・  
それを思い出して  
自慰をしてしまうほどに  
俺は義母への思いを  
募らせていた・

ああっ  
お義母さん

ビーン

ビーン

ビーン

そして妊娠報告から  
5ヶ月ほど経ち  
義母の下腹部が  
大分大きく目立つようにな  
ったある夜

1時間以上長湯する  
妻がいない際に  
自慰行為をしようとした  
俺の前に突然  
義母が現れたのだった

え？  
お義母さん？  
どうしてここに？

ごめんなさい  
静かにしてね  
さなえがお風呂に  
入っている間に  
少しお話ししかしら？

はい..  
もちろんです。

あのおの..  
すく..  
いいかな？

あなたと最後に  
したのはもう5ヶ月も  
前なのね..

あれからずっと  
あなたを忘れようとして  
母親に戻ろうと  
していたんだけど..

お腹の子が4ヶ月になって  
安定期に入ったら  
どうしてもあなたとのことを  
思い出してしまって  
夜も眠れないのよ..

あなたが良かったら  
なんだけど..  
あの続きがしたいの  
あの日私も体力が尽きて  
それきりになっちゃったけど  
本当はもっといっぱい  
したかったのよ..

おアッ

おアッ

安定期に入ったとはいえ  
激しくとか、長い時間は  
できないけど・・・  
でも、もう我慢できないの

さなえがお風呂に入ってる  
この1時間だけ  
二人の時間を作って  
ほしいの？  
ダメかな？

俺の答えは決まっていた

義母を抱きしめると  
最初は優しくキスを交わした  
そして、すぐにこみ上げてくる  
欲望のまま深く舌を絡ませた



ねえ  
今日は私が上にな  
って良いかな？  
あんまり激しい動き  
はできないけど

あなたのオチンチン  
私のペースで  
ゆっくり味わいたいの

逆がいいんですか？  
俺、我慢できなくて  
すぐイっちゃうと思います。

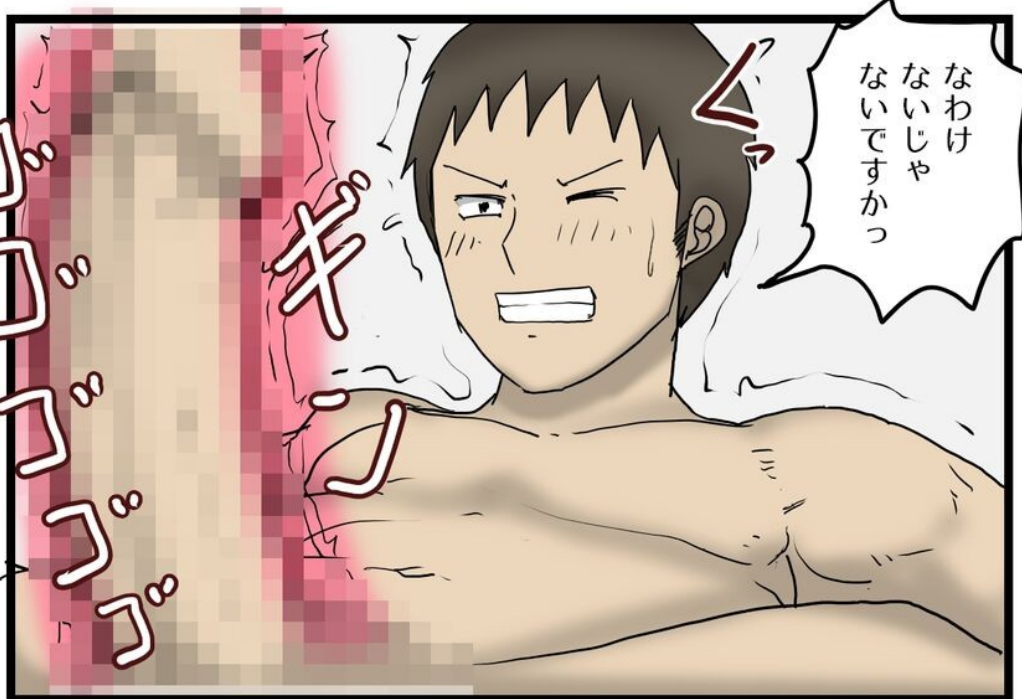
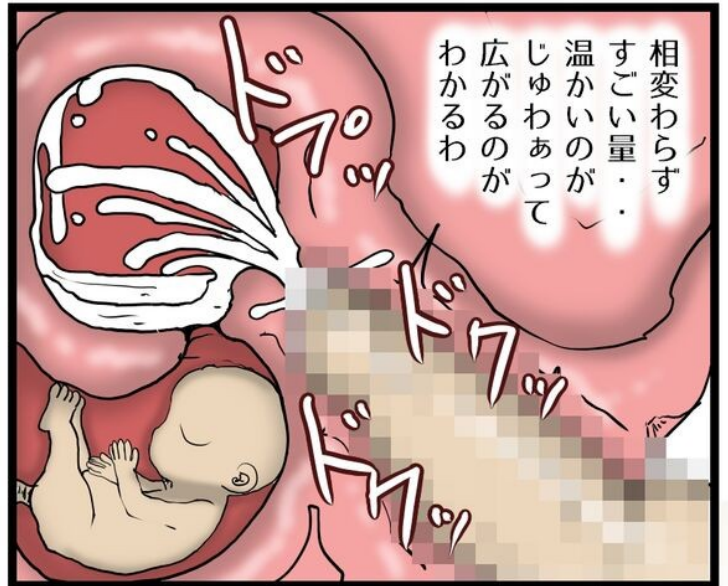
いいよお  
何度でもイっていいから  
さなえが戻ってくるまで  
ずっと抜かないでいてね

俺がリードしようとする  
いつも受身だった義母が  
馬乗りになってきた











ちよっと  
ああつ



だからって  
あんまり  
激しく  
動いちゃ  
だめよつ

お義母さん  
すいません  
とまりませんつ

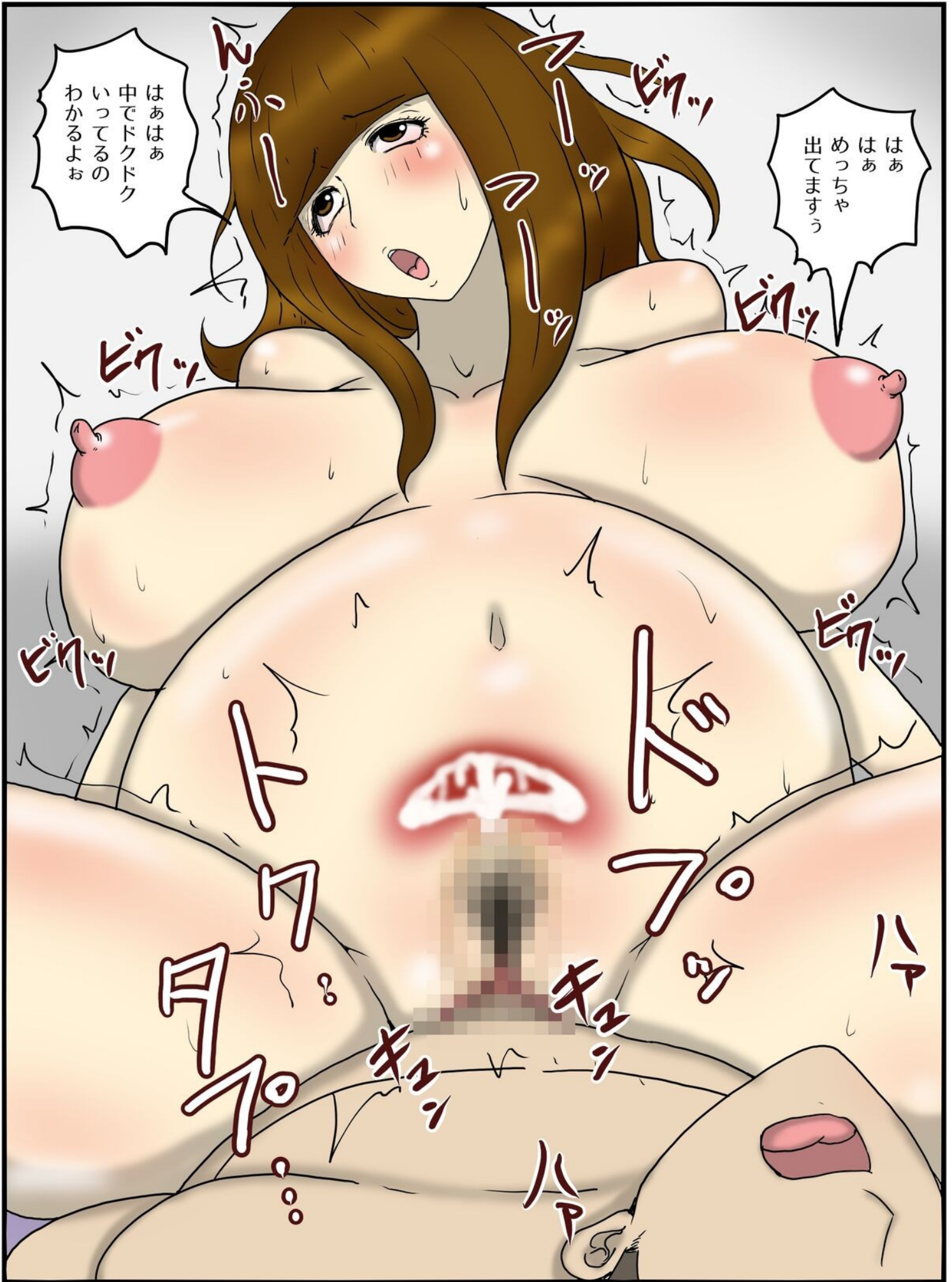


ああつ  
お義母さんの中  
妊娠前となんか  
違いますよ  
なんかふわふわで  
トロトロで  
気持ち良過ぎますつ

ああつ私の  
妊婦マンコで  
いっぱい気持ち  
よくなつてねえ







はあはあ  
中でドクドク  
いってるの  
わかるよお

はあ  
はあ  
めっちゃ  
出てますう

ビーン

ビーン

ビーン

ビーン

ビーン

ト

ト

フ

フ

フ

フ

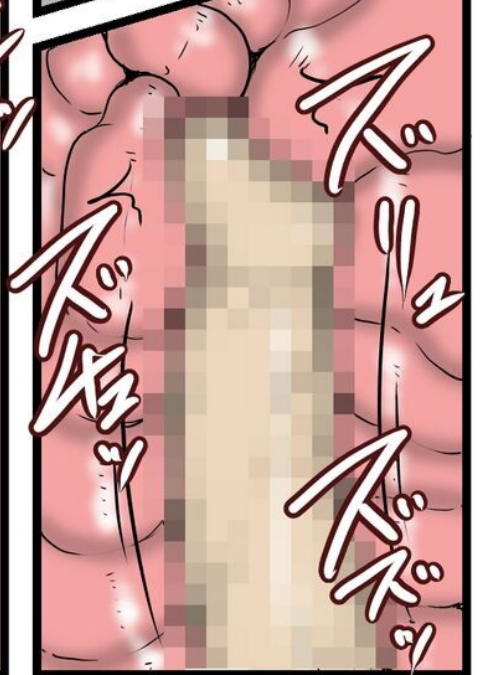
フ

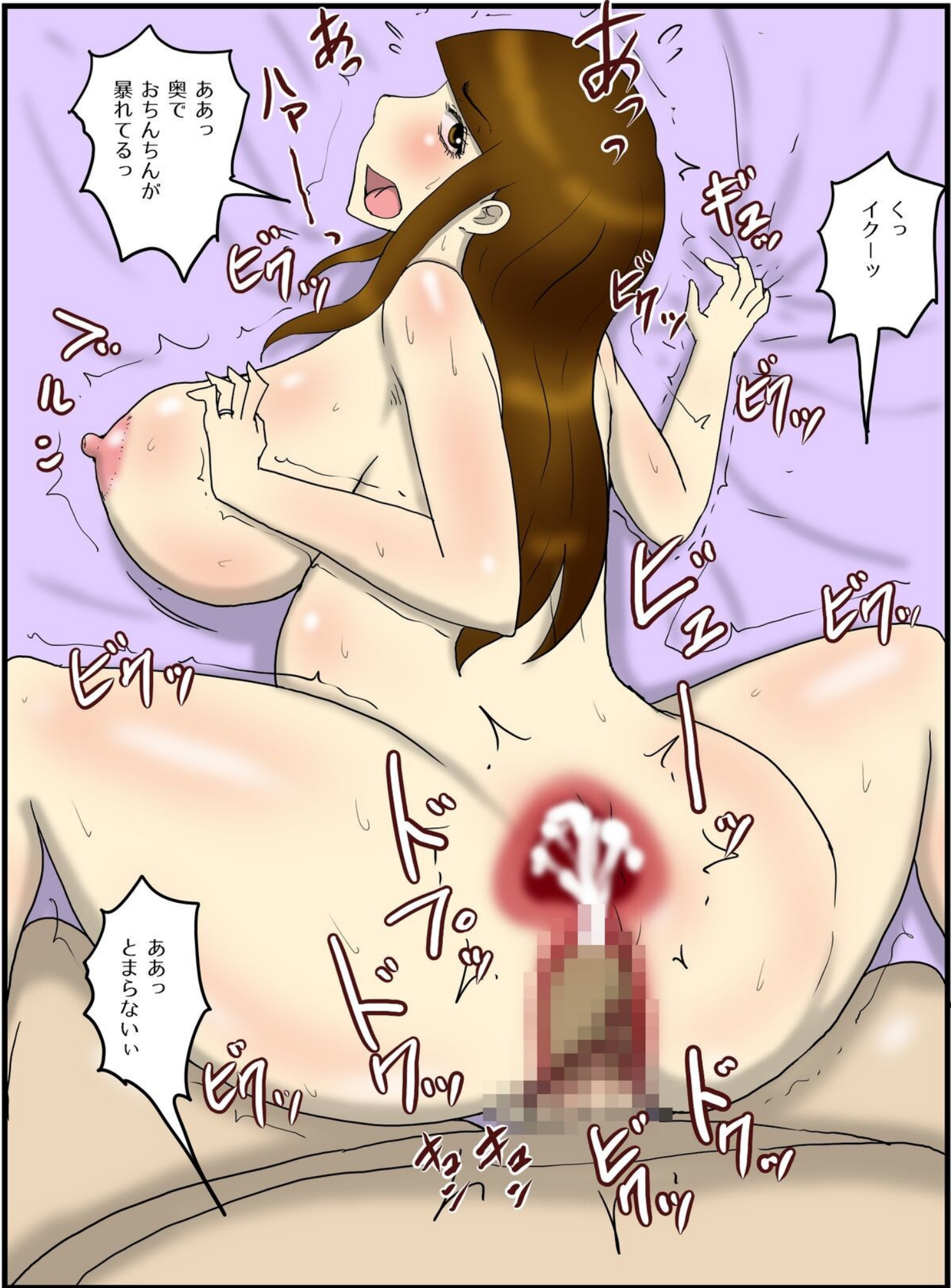
フ

フ









ああっ  
奥で  
おちんちんが  
暴れてるっ

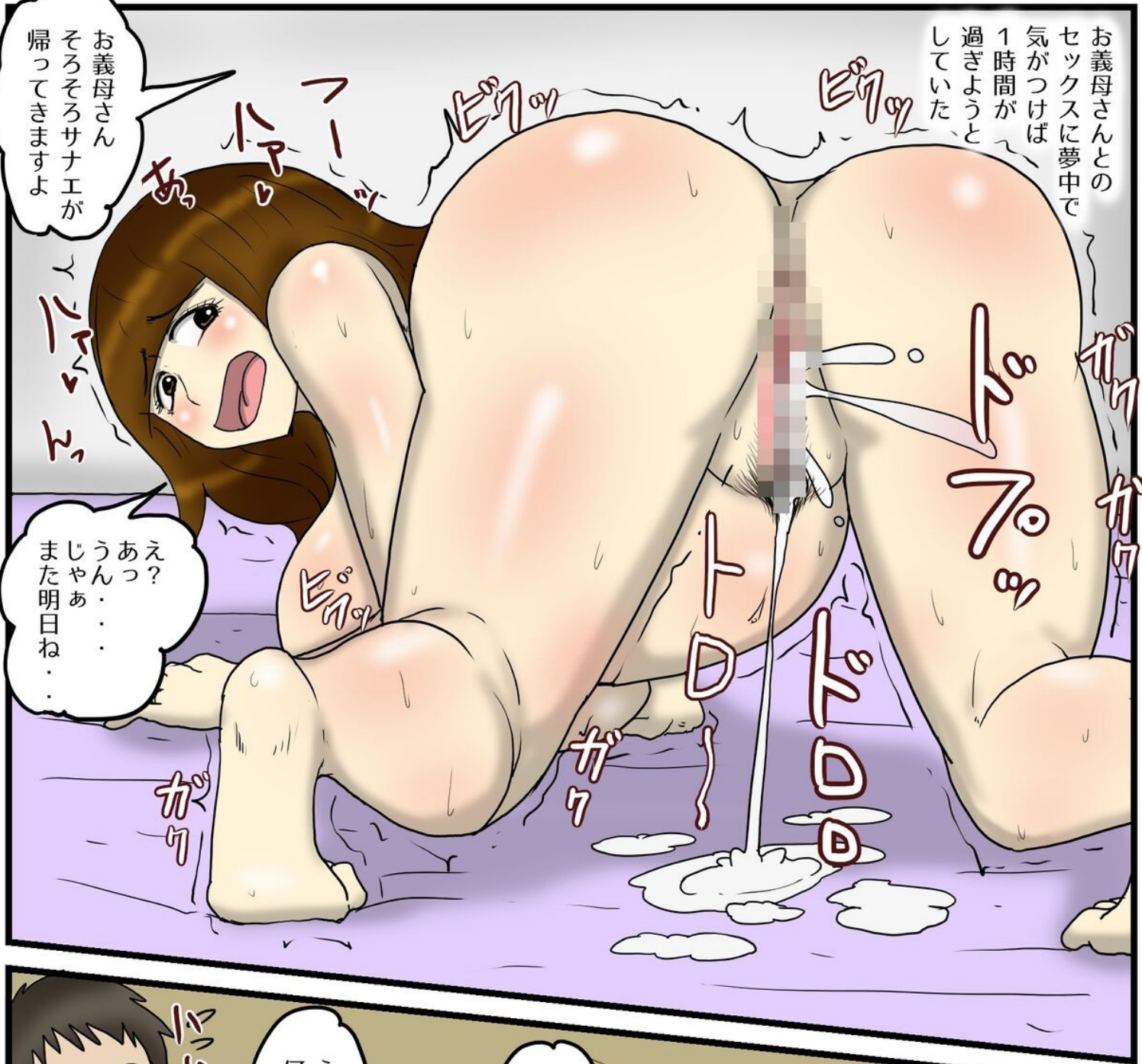
くっ  
イクーッ

ああっ  
とまらないっ

お義母さんとのセックスに夢中で気がつけば1時間が過ぎようとしていた

お義母さんそろそろサナエが帰ってきますよ

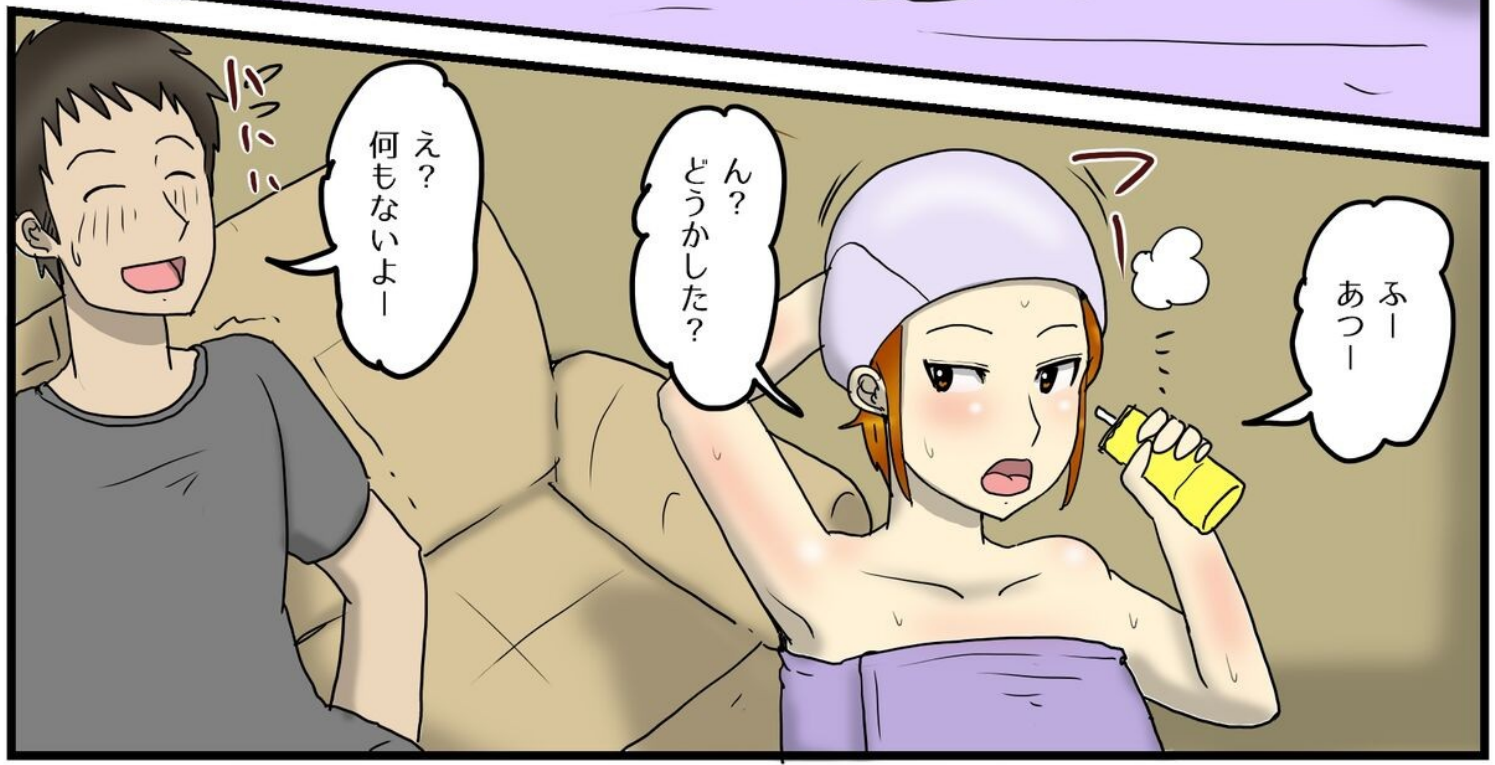
あえっ？  
うんあ..  
まじやんあ..  
また明日ね..



ふー  
あつー

ん？  
どうかした？

え？  
何もないよー





そして、義母が無事出産し  
妻サナエが育児に忙しくなると  
その関係はさらに濃密になり



こうして  
俺と義母との関係は  
出産前後も続いた



そんな中、2人目の子作りを  
することになっていくのだが  
その話はまた今度したいと思う。

二人は時間を見つけては  
隠れてセックスするようになった

おわり